

福井大学教育学部 教員養成カリキュラムの概要

地域の実践コミュニティに参画しながら省察的に学ぶ

DP 卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）
教育学部では、大学及び教育学部の教育目的等を踏まえ、教育課程編成の方針に基づいて編成された科目を履修し、共通教育履修規程および教育学部規程において定められた単位の取得を通じて、教科や教職の専門的・実践的力量ならびに地域・社会の求める公教育の担い手としての自覚と責任感を備え、以下のような能力を身につけたと認められる者に対して学位を授与する。

CP 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
【教育課程の編成方針】学校教育課程では、公教育の担い手として多様な人々と協働しながら、学識に支えられた指導力により子どもたちの学習・発達を支援し、生涯にわたって学び続ける教師を育てるために、以下のような特徴を有する教育課程を編成し、実施する。

ディプロマ・ポリシー

卒業の認定に関する方針

1. 生涯にわたって学び続ける基盤
2. 協働的な学習や探究的な学習の指導と評価
3. 教科・領域における重要な概念と探究の方法に関する理解
4. 民主的な集団活動の指導
5. 子どもたちの個性に応じた成長と発達の支援
6. 学識形成の足跡を示す学習成果の公開

カリキュラム・ポリシー

教育課程の編成及び実施に関する方針

1. 幅広い専門領域を担う教員組織と新しいカリキュラム開発
2. 実践と省察を繰り返す協働的な学習
3. 教科・領域の専門性を高めるための科目配置
4. 深い人間理解を促すための科目配置
5. 学び続けることのできる教師の育成

